JCI 2012 Junior Chamber International Mutsu

むつJC対内紙

2012.9 vol.8

2012年度スローガン
気概と誇り
己を磨き、力を合わせ、地域に貢献しよう

ホームページリニューアル アドレス http://www.mutsu-jc.com/
むつJC 2つのブログ 『理事長様々』…………理事長目線で随時更新中 『活動報告ブログ』……各担当者が綴っています

発行 社団法人むつ青年会議所 理事長 大瀧 孝宏 編集 総務情報委員会 委員長 後藤 憲和 〒035-0031 むつ市柳町1-10-25 TEL:0175-22-4360（FAX:22-6450） E-mail：info@mutsu-jc.com

継続事業 第２弾

第28回みこし祭り開催

地域力増強委員会 委員長 浜田 裕治

今年も下北の夏を盛り上げたみこし祭り!!

出陣式で挨拶する浜田委員長

ゲストの五十丸祭組に よさこいを披露して頂きました

昨年、8月下旬のまさかりプラザ一階和室でのこの会話から始まりました。「みこし祭り担当委員長をお願いします。」「私は祭り好きじゃないですよ。」「祭り好きじゃない人が運営したらどうなるか見てみたい。」長い一年が始まりました。まず考えたのが、祭の趣旨でもある、新規小学校を参加させたいと思いました。しかし、ＰＴＡと学校の様々な課題、問題があり、参加を断念しました。

では何をしようと考え、盛り上げる為に審査表彰の復活に取り掛かりました。審査表彰を単年行事にするにはもったいないと思い、みこし大賞とムチュラン賞用にトロフィーを購入しました。そして今年のムチュラン賞に選ばれた第一田名部小学校には、市長と共にお邪魔して、全校朝会で表彰式を行いました。生徒たちの思い出の一部になったらいいなと思います。また、みこし祭り告知のポスターも制作しました。告知の意味もありましたが、協賛頂いている皆様への感謝の思いもあり、協力協賛企業名も掲載しました。さらに今年度は、19日朝7時からと、20日朝7時から、みこし運行経路と、田名部神社前の清掃活動を行う事にしました。個人的な想いにメンバーを巻き込んで、今年初めて、やらせてもらいました。

最後に、多くの皆様にご協力頂きまして、無事みこし祭りが終えられたことに感謝致します。ありがとうございました。

参加して頂いた団体の皆様

むつライオンズクラブ

一田小・むつ中学区青少年育成協議会

第二田名部小学校 父母と教師の会

社会福祉法人 桜木会

むつ市職員互助会

電力グループ みこし祭り愛好会

一田小・むつ中学区青少年育成協議会

㈳むつ青年会議所

みこし祭りを終えて

地域力増強委員会 副委員長 阿保 一成

去る8月19日（日）、毎年恒例のみこし祭りが開催されました。私は、今年初めてみこし祭りの担当委員会に属しましたが、携わってみて気付くことが多々ありました。まずは、今年初めて行った19日、20日の早朝ゴミ収集活動ですが、参加予定者よりも多くのメンバーが集まり活動しました。ここに、むつ青年会議所の団結力を感じることができました。また、祭り当日の担ぎ手が集まるか非常に心配しておりましたが、皆様の声掛けにより、知人友人に参加していただき、大変盛り上がることができました。何事も独りで行うことは困難ですが、皆が力を出し合えば大きな集団の力となり、成し遂げることができます。集団の力の偉大さを実感することができました。最後に、数ヶ月前から準備を進め、最も苦労した浜田委員長、大変お疲れ様でした。そして、原田副理事長のサポートなくしては、準備ができませんでした。また、メンバーを始めご協力頂いた全ての関係者の方々のおかげで、今年も大きな事故もなく無事にみこし祭りを終えることができました。この場をお借りして、皆様に御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

阿保副委員長

初めての試み

みこし祭りに伴う清掃活動に参加して

魅力ある JAYCEE 育成委員会 田澤 順一

もう一つのＪＣ運動

8月18日、朝早くからの清掃活動に息子と共に参加しました。眠い目をこすりながら集合場所に向かいましたが、数多くの参加者を目にし、息子が大変やる気を起こしていたのを覚えています。

この日は、朝から気温も高く体力の消耗も激しかったのですが、通りすがりの人や、近隣住民の方からの感謝の言葉を耳にし、会館からマエダ本店までの道のりを参加者と協力し合いながら、最後までやり遂げる事ができました。ゴミ拾いをしてみて、建物と建物の間や裏に、多くのゴミがあったように思います。

息子は初めての参加でしたが、楽しみながら最後まで拾っていたので、いい経験をさせられたなと思い、大変感謝しています。

またこのような機会がありましたら、息子も含め参加できたらと思います。

8月１９日・２０日の２日間、朝早くにもかかわらず、大勢のメンバーが参加しました。

祭りで見かけたベストカップル

もとＪＣメンバー（福島に転勤） 渡部 英典

残暑の折、皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、過日帰郷した際「おしまこ流し踊り」を観覧していたところ、後藤総務情報委員会委員長にキャッチされ、さらに作文を書いてほしいとの依頼を受けましたので、小生ながらご報告させていただきます。

私事ではありますが、去る6月初めに入籍をさせていただきました。現在は、細々とこの幸せを噛みしめているところですが、夫婦生活というのは色々とあるものだなと感じている次第であります。

むつＪＣに在籍させていただいていた時には、先輩諸兄の皆さま、会員の皆さまから懇親会等の場で色々とアドバイスを受けていたことが目に浮かびます。大変お世話になりました。これからも福島の地において、仕事や生活で奮闘していきますので、あたたかく見守っていただければ幸いです。

また、会員の皆さまと過ごした日々、私個人としては、僅かばかりかもしれませんが、事業に入れた情熱や思い出を胸に秘め、これからも様々なことに取り組んでまいります。

それでは甚だ簡単ではございますが、ご報告までとさせていただきます。まだまだ残暑厳しい中と思います。皆さまどうぞお体や健康にご自愛ください。以上。

会津よりみこし祭りに駆けつけて

公益社団法人 会津青年会議所 副理事長 鈴木 宏幸

去る平成24年8月19日に社団法人むつ青年会議所主催の「第28回みこし祭り」事業へ参加いたしました。1981年の姉妹青年会議所締結を皮切りに現在まで33年間に渡り、先輩方から脈々と受け継がれてきたむつと会津の民間レベルでの交流であり、締結当初の先輩方の想いや行動が月日を経ても尚、現代に受け継がれていると考えると本当に大切にしたい絆であると思います。

会津青年会議所では何時からか「みこし祭りは楽しい。」「みこし祭りに参加せずして青年会議所運動は語れない。」と言う言葉が受け継がれております。先輩とご一緒の席でも時間が進むと必ず「みこし祭りに参加したか否か。」が話題に上り、未参加のメンバーには、これまた必ず「良いお祭りだから、是非行くべきだ。」と話す先輩の顔は何とも言えない柔和な表情になっております。私事で全く申し訳ございませんが、私はこれまで幾たびか「みこし祭り」への参加の機会はあったものの、参加が叶わずに卒業の年を迎えてしまいました。本年最終年と言う事で、私の大好きな先輩方が愛した祭りは如何なるものかと参加させて頂いた次第です。

参加させて頂いての率直な感想としましては、大瀧理事長をはじめとするむつ青年会議所メンバーの方々の厚いご対応、宮下市長をはじめとする関係各位の祭りに対する気配り、そして沿道で観覧されている市民の方々、皆様に対しまして「ありがとうございます。」との想いと、この祭りを大事にして頂きたい、繋げて頂きたいとの思いが強く残りました。

田名部祭りは、江戸時代より、長く続いている歴史のあるお祭りと伺っております。しかしながら、むつ市の旧5町がメインになっていることから、周辺の地域の人たちは参加するお祭りよりも、見て楽しむお祭りとなっている事を危惧された先輩方が「みこし祭り」を設けて、多くの子ども達に田名部祭りを実感してもらいたいとの想いから企画された祭りである事を、大瀧理事長からお聞きしました。沿道で楽しげに祭りを観覧されている市民の方々を拝見しますと、28年間の歴史の中でこの祭りが地域と共に育まれてきた経緯、そして青年会議所メンバーの祭りにかける想いと行動が感じられました。

我々、青年会議所の目的は「青少年育成」「地域開発」この2つが柱でございます。このみこし祭りは、青少年の積極的な祭りへの参加を推進する事により、地域の子ども達は地域が育てると言った社会教育の場を提供する青少年育成の面と共に、この祭りを通して地域が密接に連携、団結をして地域の価値を創造し、広く発信する事で地域開発に繋がるといった青年会議所の2つの目的を兼ね備えた事業であると思います。

願わくば再度、みこし祭りに参加させて頂きたいと会津の地から切に願うものであります。勿論、会津青年会議所メンバーには「みこし祭りは是非、参加しなさい。」と折に触れて言い伝えてまいります。

本当にありがとうございました。

観光協会のお手伝い

総務情報委員会 副委員長 竹本 慎太郎

8月3日は第7回むつ市花火大会、8月18日は第40回流し踊りが行われ、微力ながらお手伝いさせて頂きました。

花火大会は8月だというのに長袖でも寒いほどの気温…しかし市民の皆様はなんのその！多くの方々がいらしておりました。大湊ネブタもズラリと並び、その頭上で弾ける花火、圧巻でございました。

流し踊りでは後藤委員長と共に写真撮影を担当させて頂きました。40回目ということで歴代のミスおしまこの皆様も揃い、より一層華やかな流し踊りが行われました。

両日とも、とても貴重な経験をさせて頂き、誠にありがとうございました。

8月１８日に行われた流し踊り

8月３日に行われた花火大会

3分間スピーチ開催

魅力ある JACYEE 育成委員会 委員長 村舘 洋介

8月定例会にて2回目を開催しました

今年度は定例会にて時間が空いたときは、3分間スピーチを行うように心がけてます。8月の定例会で二回目の開催となりました。3分というのは短い時間ではありますが、いざ話してみると恐ろしく長く感じるものです。いずれ人前で話す機会ができたときに、スムーズに話ができるようになるための修練の場です。また、毎回聞き手には、話し手に対する評価を付けてもらっています。周りから話し方をどのようにみられているか、評価してもらい、改善していければと考えて開催しています。

次回は、当委員会の担当例会がありますので、その時には更なる修練の場としていければと思っています。

3分間スピーチをする品田君と村舘委員長

ブログの手応え

専務理事 齋藤 晃史

私の本年度のテーマとして青年会議所の情報公開をしようと当初より考えていました。情報公開することによって、

①「青年会議所を知る、興味を持つ」
②「事業に参加し楽しむ」
③「入会（ここが重要！）」

・・・かなり強引な部分もありますが、「知って、楽しんで、入会」これが会員数を増やすための下地になれば良いかなと。そこで、例年なら定例会や事業報告だけだったブログの更新頻度を上げ各委員会の様子はもとより、まさかりレガッタなどＪＣ運動とは離れた部分も載せていこう。内容も真面目な部分とそうでない部分。硬軟おりまぜよう（これにも理由があるのですが、字数の関係で割愛）という方針で更新しています。更新頻度を上げたことによってブログのアクセス数が月平均2，000（最高3，000）になりました。更新を手伝ってくれている、後藤委員長、角野委員長、竹本副委員長ありがとうございます。残り約3ヶ月よろしくお願いします。

新入会員紹介

佐藤 恭太（さとう きょうた）
CODWORX（コッドワークス）
昭和59年5月10日生
血液型 A型

この度、むつ青年会議所に入会致しました佐藤恭太と申します。高校卒業後に仙台に移り住み、インターネット広告代理店勤務を経て、一昨年にこのむつ市に帰って参りました。現在はフリーランスのWebデザイナー、Webプログラマとして活動しています。長く故郷を離れていたため地域の事情に疎くなってしまいましたが、むつ青年会議所での今後の活動の中で一歩ずつ学習し、地域に貢献できる人間を目指します。若輩者ではございますがご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

編集後記

総務情報委員会 委員長 後藤 憲和

今年の田名部祭りは雨も降らず「ガンベ祭り」も何処へやら。8月19日は、きれいに修繕されたＪＣ神輿の御披露目にぴったりのお祭り日和でした。天候にも恵まれ浜田委員長担当のみこし祭りは大成功のうちに幕を閉じました。

さて次はいよいよ次年度体制ですね。この対内紙が発行される頃には、9月定時総会並びに懇親会が開催されます。三浦次年度理事長予定者を筆頭に来年の理事役員が発表されます。また、一般社団法人への移行も控えており、みこし祭りが終わったからと言って気が抜けません。来月号では次年度体制を発表できると思います。どうぞお楽しみに。